



左から、みずえ緑地の正本社長、副島園長、前理事長見勢井顧問、山本理事長。

ただ今景観整備中！左から笑顔の、関東さん、佐々木さん、松岡さん。

『鷹の条山を桜の名所に！』をテーマに掲げて開始した景観整備活動。コロナに阻まれて幾年月？例会当日は朝から天気に恵まれ、まるで会の25周年記念を祝福されているような気がしました。午前8時頃から集合したメンバーに手伝って貰いながら、駐車場の手配、資機材の準備と目が回るほどの忙しさ。順次受付を開始し、本日のリーダーと共に活動エリアを回り、作業内容を説明。

メインの植樹祭を行う場所と、集合し受けをしている鷹の条山麓ふもとの場所が離れているため、メンバーの移動時間が必要。急遽、もう1本予定して

いた鷹の条山へ植える『クマノザクラ』の植樹を先行実施する事にしました。樹木医の資格を持つ3班の藤原満男さんに急遽指導をお願いし、10時開始の『クマノザクラの植樹祭』に間に合うように、9時40分頃から乗り合わせて第2駐車場へ移動し、無事10時からの『クマノザクラの植樹祭』を開催することが出来ました。

3班の原田澄さんの司会進行で、『もりメイト倶楽部 Hiroshima』の山本理事長、『遊学の森 広島市立森林公園』園長の副島様と『みずえ緑地株式会社』代表取締役社長の正本様のご挨拶を頂いた後、全員で鋤入れを行い

無事に終了する事が出来ました。その後、再び第1駐車場へ舞い戻りオリエンテーションを実施し、それぞれの班の活動場所に分かれて作業を開始。11時50分には午前の活動を事故なく終了し昼休憩となりました。

昼食時にはノンアルコールビールとジュースでまず乾杯！その後、一人ひとりが自己紹介をして親交を深めました。

午後からは午前中の作業内容を若干修正し作業を開始。

佐藤さんによる枯れ松(高さ10m、直径20cm)の伐倒と人力によるクレーン引を初参加の皆さんに体験

していただきました。

14時10分には作業を終了し、道具の手入れを実施。振り返りでは反省として、『指示の行き違いから作業が少々混乱した。』『チェーンソーの不具合が生じて能率が悪かった』等々、改善すべき意見が出されました。

最後に、昨年度の育成講座を修了された初参加の広瀬祥子さん、村上曜子さん、福本善光さん、橋本修昌さんから感想を述べて頂きました。「久しぶりに木を伐りました。また来たいと思います。」「忘れないうちに活動して向上したい。」「気が付いたら、がむしゃ

らに切っていた。」「指導のお蔭で無事に終わることが出来ました。』とお言葉を頂きました。

最後に『クマノサクラ植樹』イベント準備にご尽力いただいた『みずえ緑地株式会社』の佐々木様に心から感謝申し上げます！



伐倒中の佐藤さん



大きなあれ！皆で土かけをしました。



初参加、育成講座終了のみなさん。よろしく！！



サクラをわかりやすく解説してくださった正本社長